

江戸川区ってどんなまち？



都心から快適アクセス

主要交通機関

- JR（総武線・京葉線）・・・4 駅
- 東京メトロ（東西線）・・・2 駅
- 都営交通（新宿線）・・・5 駅
- 京成線・・・2 駅

▶ 新宿駅	～ 船堀駅	31分
▶ 本八幡駅	～ 船堀駅	11分
▶ 大手町駅	～ 葛西駅	18分
▶ 千葉駅	～ 新小岩駅	26分
▶ 横浜駅	～ 新小岩駅	44分

江戸川区立学校

小学校 65校 中学校 32校

豊かな自然や活発な地域活動が魅力の江戸川区



ともに、生きる。

江戸川区

令和7年度 江戸川区教員公募

不登校の未然防止

小学校1年生の教育の充実

防災教育の充実

躊躇なく英語を話せる人材育成

2022年 ホノルル市と姉妹都市盟約を締結



江戸川区の学校紹介
動画を公開中！
ぜひご覧ください！





江戸川区の特色ある教育



教員が、教員らしく働けるために

1 学力の向上

- (1) 民間委託による放課後学習教室（EDOSK）を区内全小・中学校で年間90日実施
- (2) 新聞記事を使って読み取る力などを高める教材
- (3) 一人一台端末を活用した個別最適な学びを実現
- (4) 江戸川区オリジナル教科「読書科」の実施
主体的、探究的な学びの充実



【放課後学習教室】

【読書科の探究学習】

2 体力の向上

- (1) 江戸っ子なわとびチャレンジ・ダンスチャレンジの実施
- (2) 保健体育科の授業では「補助運動」を全中学校で実施
- (3) 体力向上委員会の教員による、運動遊び出張研修会



【運動遊び出張研修】

3 共生社会の実現に向けた教育の推進

- (1) 特別支援教室・でん・教育相談・不登校児童・生徒の居場所等の様々な役割をもつ「エンカレッジルーム」を全小・中学校に設置
- (2) 教員対象の特別支援教育に関する研修の充実
- (3) 支援を要する子どもの隣でサポートにあたる「障害児介助員」



【エンカレッジルーム】

4 子どもたちの健全育成

- (1) 学校だけでは解決困難な諸問題の解決に向けて、学校担当のスクールソーシャルワーカーが対応
- (2) 不登校児童・生徒のための適応指導教室である「みらいサポート教室」を区内6か所に開室



【みらいサポート教室】

教育指導課予算の推移



こんなに予算が増えているのはなぜ！？

教員の研修や人的支援に関する予算が約80%を占めています。先生たちが授業や子どもとの関わりに集中できる状況を作っています。教職員のメンタルヘルス対策検討会議（文部科学省）の委員を務め、教員の働き方改革を推進してきた校長経験のある教育長により、働き方改革が確実に推進されています。

江戸川区では先生たちに活躍してもらうために様々な人材支援を行っています。（令和6年度実績）

●エデュケーションアシスタント事業（学年アシスタント）

小学校1年生から3年生を対象に、登下校の見守り、出欠確認、担任業務全般の補助及び相談対応等を行う「学年アシスタント」を、全小学校に1～3名配置しています。

135名

●学級指導補助員事業

学級経営が困難な状態に立ち至った学級に対して、問題行動・多動傾向や学習に不安を抱える児童生徒への個別支援のため、学級指導補助員を配置し、学級経営をサポートします。

60名

●障害児介助員事業

肢体不自由や集団生活になじめない等の児童・生徒に配置。生活介助や見守り等によって、円滑かつ安全に学校生活を送ることができる支援を行い、担任の負担を軽減しています。

500名超

●スクール・サポート・スタッフ事業（SSS）

教員の負担軽減を図り、教員の時間外勤務の削減、児童・生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、資料作成や授業準備等をサポートするスタッフを配置しています。

219名

●部活動指導員・部活動外部指導員事業

全中学校に配置。
部活動の運営全般。大会引率、保護者対応（部活動指導員）
部活動の専門的な技術指導、助言（部活動外部指導員）

320名

その他にも校内別室指導支援員、ICT支援員、日本語指導員、観察実験アシスタント、水泳指導員、法律相談支援...などなど、様々な角度からアプローチし、働き方改革を推進しています！



お湯の富士



ハッピー



ばくだん



江戸キッカー



えどちゃん



えど金ちゃん